

■【トピックス】  
定額給付金！



2兆円あれば何ができるでしょうか。今問題になっている医療や介護の崩壊に有効な施策が打てるはずですが、しかし、どうしたことかこの国の政府は、とりあえず国民に広くばらまくようです。

しかも、その目的がよく分かりません。経済対策、社会政策、選挙対策のいずれの効果もないようです。経済が危機的な時に、指導力のないリーダーがトップにいることがこの国の一番の不幸かもしれないですね。

■【ビジネス・アイ】  
信用保証協会（その3）

社長 「花野さん、この不景気でこの辺りの中小企業も潰れているよ。政府は定額給付金とかいって騒いでいるけど何も手を打たないのかね」

花野 「実は、政府が8月に決めた対策が最近使えるようになったんです。10月31日から緊急保証制度がスタートしています。これは中小企業に、通常の信用保証枠とは別に保証枠を設定したものです」

社長 「それって信用保証でしょ。銀行が20%責任を共有しなきゃならないから、実際は使えないんじゃないの」

花野 「その点は、保証協会が100%します。また、8千万円までは無担保・無保証の枠があります」

社長 「それならうちも検討してみたいね。どんな企業が適用対象なのか教えてよ」

花野 「中小企業のうち原材料の高騰で売上が減少したり価格転嫁が困難なであると認められた中小企業が対象です」

社長 「うちも売上が前年比でマイナスだから適用がありそうだね。」

花野 「そうですね。10月31日から1年半の期間がありますから、御社もいざとなったら検討してもいいかもしれません。保証期間や保証料率は、それぞれの保証協会によって違うようですから確認して下さいね。

社長 「一度、保証協会に聞いて確かめてみるよ。問題は銀行がそれで本当に貸してくれかね」

■【今月のキーワード】  
緊急保証制度

正式には、原材料価格高騰対応等緊急保証といいます。昨年来からの原油など原材料の高騰を受けて設けられた制度で9月の金融危機に対応したものではありません。

そのため、業種に縛りがあつたりしますが中小企業ほとんどが対象にはなりません。

一番の特徴は銀行に対する責任共有制度の対象外という点です。銀行はノーリスクで貸すことができます。しかし、これで本当に銀行が危ない会社へお金を貸してくれるかは別問題です。

■【今月の1冊】  
『野村再生工場』  
野村克也 著  
角川oneテーマ21  
¥705

現在、東北楽天ゴールデンイーグルス監督の野村克也氏の人材マネジメントの本です。ヤクルト、阪神監督時代も弱いチームを強くしてきました。

その神髄がこの本で語られています。弱者を強者にするためには、気づかせることにある、などビジネスでも役立つことが満載です。経営者の方は是非、ご一読を！お勧めです。



■【編集後記】

今年もあっという間に12月です。時の過ぎるのが早すぎますね。それに年の瀬になるとどういう訳か忙しくなります。師走とはよくいったものです。

今年は例年になく忙しいので、忘年会などでは飲み過ぎないようにしようと思います。

『NEWS LETTER』vol. 21（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2008.12.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F

TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>